

各位

オプテックスグループ株式会社
東証プライム 証券コード:6914

減災・BCP 対策を手軽に！「クイック・モニタリングサービス」 ～ 災害発生や設備の遠隔監視システムをトータルで提供開始 ～

この度、当社の100%子会社であるオプテックス株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：上村 透、以下、オプテックス）は、2022年7月14日より、『クイック・モニタリングサービス』の提供を開始いたしました。

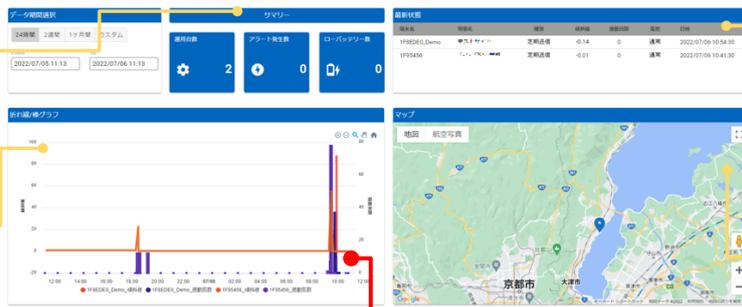
本サービスはセンサー及び無線ユニットの機器代と、PC やスマートフォンから遠隔監視できるビューワー使用料、通信費をパッケージにしたサービスです。オプテックスが推奨する5年契約では一地点につき月額換算 **2,000 円**^{※1} から運用可能。減災対策の迅速化や人件費削減、企業のBCP対策に貢献いたします。

※1 設置工事費・初期設定費用は含みません。

■ 遠隔モニタリング項目

監視機器の状態表示

運用台数やアラート発生、バッテリー状態など機器の状態を表示します。



最新情報の表示

運用機器の最新状態をリストで表示します。

測定地点の状態変化

各機器の測定データをグラフで分かりやすく表示します。

地図を用いた監視地点の状態表示

地図上に、モニタリング地点を分かりやすく表示します。

イベントドリブン機能

閾値を超えるとアラームを通知。1分間隔で10回、細かな状況変化をメールで送信します。

■ 使用用途例と対応機器

施工性の高い機器をラインアップし、既設ポールに設置する場合は5～15分程度で施工が完了。遠隔地や多地点の見守りをスピーディに開始できます。

・設備の異常通知や死活監視



IoT 無線ユニット

・のり面や盛り土の傾斜発生や崩落発生通知



無線内蔵 IoT 傾斜センサー

・アンダーパスの冠水や河川の増水・越水検知



IoT 無線ユニット + 冠水センサー

■プラン例

センサー及び IoT 無線ユニットは長年使用されることを想定したスペックです。長期間活用いただき、ランニングコストを抑える運用を推奨しています。

	重要設備の稼働監視に 設備クイック・モニタリング	土砂災害の見守りに 傾斜クイック・モニタリング	浸水・冠水の見守りに 冠水クイック・モニタリング
5年契約 推奨 (税抜)	120,000 円～ (月額換算 2,000 円～)	160,000 円 (月額換算 2,666 円)	205,000 円 (月額換算 3,416 円)
1年契約 (税抜)	55,000 円～ (月額換算 4,583 円～)	90,000 円 (月額換算 7,500 円)	135,000 円 (月額換算 11,250 円)
設置機器	IoT 無線ユニット 電池駆動 ^{※2} 約 10 年	無線内蔵 IoT 傾斜センサー 電池駆動 ^{※2} 約 5 年	IoT 無線ユニット + 冠水センサー 電池駆動 ^{※2} 約 10 年

注意事項：設置工事費・初期設定費用は含んでおりません。契約単位は 1 年です。

※ 2 駆動条件：傾斜センサーは 12 時間毎に送信、25℃環境下として。IoT 無線ユニットは 1 日 2 回送信、25℃環境下として。

■サービスの提供開始背景

2015 年に改正された水防法の影響から、各市町村の洪水ハザードマップの浸水想定地域が広がっています。また土砂災害への警戒感も高まっており、より遠隔・多地点での監視が求められるようになっていきます。

しかし、**遠隔地への定期巡回は片道数十分かかるケースも多く、貴重な人材を有効活用できないという課題がありました。**

また気候変動や設備の老朽化が進んでいることから、**BCP 対策の有無は企業の評価にも密接に関係しています。**

オプテックスでは IoT 無線ユニットや、冠水センサー、傾斜センサーを販売してまいりましたが、この度ビューワーもパッケージ化。システムでの提供体制を整え、遠隔モニタリングを安価かつ早期に実現いたします。



■展示会出展のご案内

本リリースでご紹介したサービスや使用可能機器について、オプテックスの専門スタッフが直接ご説明いたします。

【メンテナンス・レジリエンス TOKYO2022】 第 10 回事前防災・減災対策推進展

- ・開催日時：2022 年 7 月 20 日 (水) ～7 月 22 日 (金)
- ・場所：東京ビックサイト 東展示棟
- ・ブース番号：M4-259
- ・展示会詳細

<https://www.jma.or.jp/mente/tokyo2022/index.html>



■今後の展望

オプテックスは国土交通省が推進する「ワンコイン浸水センサー実証実験」の事業者を選定されるなど、簡易遠隔モニタリングのパイオニアを目指しています。引き続き、水害・土砂災害や BCP への対応として、「安価に多地点を見守れる」というソリューションを、モノ・コトの両面からご提案してまいります。

オプテックスは今後もセンサーを通じたビジネスであらゆる社会課題を解決し、世界中の皆様に安心・安全・快適な暮らしを提供してまいります。

オプテックスグループは、8つの事業会社をグループとした純粋持ち株会社です。



■ 本件に関するお問い合わせ ■

オプテックス株式会社 広報・販促課 蔭山、岡井

e-mail : oj-pr@optex.co.jp

TEL : 077-579-8000

URL : www.optex.co.jp/